

Born Explorers

～幸せな子ども時代～

愛知県警察に行ってきました！

今、社会では、「暮らしを守るはたらき」について、学習しています。「事故や事件からわたしたちの安全を守るために、誰が、どのような働きをしているのでしょうか」というテーマで学習を進めています。



今回は、警察の仕事について調べるため、愛知県警察へ行ってきました。バスで約1時間かけての移動です。3年生は、3Qから新たな仲間が5名加わりました。子どもの人数は、ついに20名です。道中、子どもたちは、絵を描いたり、友達とおしゃべりしたりと、それぞれ楽しく過ごしていました。

愛知県警察で、まず子どもたちは、警察の仕事について知るため、ドラマを視聴しました。新人警察官の奮闘を描いたドラマで、子どもたちは、上映中、熱心にメモをとっていました。話を聞きながら、メモをとるのが、うまくなってきたように感じます。

上映したドラマは、愛知県警察のYouTube公式チャンネルでご覧いただけます。「GUARD～警察の使命～」というタイトルです。



次の見学場所は、交通管制センターです。壁一面に道路の地図があり、現在の交通情報をひと目でみることができました。ここでは、信号の制御方法や、信号が変化してきた歴史などを学びました。普段は地上から約5mに設置されている信号を間近で見ることができ、子どもたちはその大きさと明るさに大興奮でした。子どもからは、「目がチカチカした。こんなに明るいなんて知らなかった。」といった感想が聞かれました。

2つめの見学場所は、通信指令センターです。110番通報を実際に受け、警察官に指示を出す様子を、ガラス越しに見学することができました。午前中の見学だったにも関わらず、その日（日付が変わってから）の110番通報は、600件以上。見学中にも、常に6台ほどの電話は鳴り続けていました。「くらしを守る」警察の仕事を肌で感じることはできなかったのでしょうか。

施設内は、ほとんどの場所が撮影が禁止だったため、あまり写真がありません。何を見て、何を感じたのか、お時間がありましたらぜひ子どもと話してみてください。

